

農林水産部関係公設試
平成31年度試験研究課題

平成31年度農林水産関係公設試験研究機関 試験研究課題（当初）

1 農業試験場

課 題	研究期間	予算区分
(政策研究)		
1 【新】第5期次世代銘柄米品種の開発	H31～35	県単・諸収入
2 【新】美酒の国秋田を担う酒造用原料米品種の開発	H31～35	県単
3 大規模経営体の園芸部門における労働力確保条件に関する研究	H30～32	県単
4 【新】県外からの就農者増加策ならびに雇用型経営体像の解明	H31～35	県単
5 米生産の多様化に対応した省力・低コスト水稻病虫害防除技術の確立	H28～32	県単
6 野菜のオリジナル品種を核とした秋田ブランドを確立する新品種育成	H27～31	県単
7 【新】野菜の競争力強化を目指した新栽培技術の開発	H31～35	県単
8 秋田ブランドを確立する花き新品種育成	H30～34	県単
9 秋田ブランド化へ向けた花き栽培技術の開発	H27～31	県単
10 【新】先端技術を活用した新たな園芸作物病虫害防除技術の確立	H31～35	県単
11 多収性品種を活用した業務・加工用米の省力安定多収生産技術の確立	H29～33	県単・諸収入
(外部資金活用研究)		
12 【新】早生エダマメと秋野菜の二毛作機械化体系の検討	H31～33	受託
13 【新】水稻省力栽培における除草剤薬害軽減技術の開発	H31～33	受託
14 【新】薬用植物の国産化・品質向上に向けた栽培技術の開発	H31～34	受託
15 【新】東日本の根深ネギ産地で問題となる黄色斑紋病斑の発生回避技術の開発	H31～32	受託
16 新除草剤・生育調節剤の実用化に関する試験	H29～33	受託
17 新肥料・新資材の利用技術	H30～34	受託
18 新農業実用化試験	S43～	受託
19 産地普及拡大に向けたEOD-Heating処理の低コスト安定生産技術の開発	H28～31	受託
20 輸出に向けた高付加価値テッポウユリの育成	H28～32	受託
21 日持ち性等に優れた性質を持つ新規有望品目の育成	H27～31	受託
22 多収阻害要因の診断法及び対策技術の開発	H27～31	受託
23 戦略的プロジェクト研究推進事業	H30～32	受託
24 農地管理実態調査（農地土壌温室効果ガス排出量算定基礎調査事業）	H25～32	受託
25 ヒ素吸収抑制技術開発試験	H30～34	受託
26 東北地方における冠水による水稻減収尺度の解明とほ場施設改善・管理技術の開発	H27～31	受託
27 生産コストの削減に向けた緑肥の導入技術の開発	H27～31	受託
28 薬用作物の国内生産拡大に向けた技術開発	H28～32	受託
29 寒冷地日本海側の水田地帯における水稻直播栽培の省力化と野菜導入による大規模高度輪作体系	H28～31	受託
30 東北の水田地帯への春まきタマネギ栽培と実証	H28～31	受託
31 GNSS汎用利用による近未来型環境保全水田営農技術の実証研究	H28～31	受託
32 農業経営体とのサービスサイエンス型水管理作業分析に基づく水管理省力化システムの低廉化と社会実装へ向けた実証研究	H29～31	受託
33 アスパラガス茎枯病抵抗性品種の育成	H30～34	受託
34 先端ゲノム育種によるカドミウム低吸収性イネ品種の早期拡大と対応する土壌管理技術の確立	H30～34	受託
35 豪雨に対応するためのほ場の排水・保水機能活用手法の開発	H30～31	受託
36 土壌病害抑制緑肥作物と抑制微生物によるダイズ土壌伝染性病害防除技術の確立	H30～32	受託
37 花きの計画生産・出荷管理システムの実証委研究 露地花き(さく類)における出荷ロス低減を図る効率的病害防除技術	H30～32	受託
38 うどんこ病抵抗性と密植栽培適性を備えた施設栽培用ダリア切り花用品種の育成	H30～34	受託
39 【新】スマート農業加速化実証プロジェクト事業（水稻＋大豆）	H31～32	受託
40 【新】スマート農業加速化実証プロジェクト事業（園芸）	H31～32	受託
41 長期・非金銭・本業への効用を重視する農業参入企業の効用構造の解明と参入理論の構築	H29～31	特定外部
42 イノベーションプロセスの多様化に対応した普及活動と人材育成に関する実証的研究	H29～31	特定外部
43 世界におけるジャポニカ米の需要拡大、価格構造、品質改善、潜在性に関する学際研究	H29～31	特定外部
44 外食産業向け青果物流通システムの機能高度化と再編に関する研究	H30～32	特定外部
45 有機農産物市場の構造と性格の変化に関する研究	H30～32	特定外部

2 果樹試験場

課	題	研究期間	予算区分
(政策研究)			
1	ナシ・ブドウ・モモ・その他果樹の育成系統および新品種の適応性検定試験（第4次）	H23～32	県単
2	ニホンナシ‘秋泉’の産地化を加速する早期成園化技術の確立	H27～31	県単
3	果樹産地再生の基盤となる新品種の育成と選抜	H28～37	県単
4	リンゴの収穫果及び貯蔵果に生じる黒斑症状の原因究明と除去法確立	H30～32	県単
5	【新】県内産高品質果実の長期貯蔵による端境期出荷技術の開発	H31～33	県単
(外部資金活用研究)			
6	新農薬等の効果確認及び実用化試験	S40～	受託
7	果樹育成系統特性調査	H30～31	受託
8	温暖化に起因するリンゴ果実の着色障害・日焼け回避技術の開発	H27～31	受託
9	各地域に適した早期成園化技術の開発と経営体における実証	H29～31	受託
10	農業における花粉媒介昆虫等の積極的利活用技術の開発	H29～33	受託
11	DMI 剤感受性低下菌対策を主眼としたリンゴ黒星病防除体系の確立	H30～32	受託
12	【新】県オリジナルニホンナシ「秋泉」の収穫適期判定装置開発に係る基盤研究	H31	受託
13	【新】環境保全型農法がミミズの土壌肥沃度改善機能に及ぼす効果確認	H31	特定外部
14	【新】カブリダニ製剤の個体識別法の開発と果樹園における動態の解明	H31～33	特定外部

3 畜産試験場

課	題	研究期間	予算区分
(政策研究)			
1	飼料用米給与による早期若齢肥育技術の開発	H27～31	県単
2	母牛初乳と人工初乳の併用給与による乳用子牛の育成技術の検討	H29～31	県単
3	比内地鶏の飼料体系の確立および品質の安定化に関する研究	H29～32	県単・諸収入
4	比内地鶏の行動特性を応用した生産方法の開発	H30～32	県単・諸収入
5	【新】牛肉におけるモモの脂肪交雑を改善する肥育技術の開発	H31～35	県単
(外部資金活用研究)			
6	アグリバイオ・スマート化学生産システムの開発	H31～34	受託
7	栄養収量の高い国産飼料の低コスト生産・利用技術の開発	H27～31	受託
8	国際競争力強化に向けた黒毛和種短期肥育技術の開発	H28～32	受託
9	低タンパク質飼料給餌による脂肪含量の異なるトリ肝臓の作出技術の開発	H29～32	特定外部
10	ローカルイノベーション誘発促進事業（ユウグレナ（ミドリムシ）と秋田の素材を用いた新規発酵食品等の開発）	H29～31	特定外部

4 水産振興センター

課	題	研究期間	予算区分
(政策研究)			
1	内水面重要魚種の増殖効果を高める研究	H27～31	県単・諸収入
2	秋田ブランドを確立する浅海生産力利用技術の開発	H29～33	県単
3	底魚資源の持続的利用と操業の効率化に関する技術開発	H27～31	県単・諸収入
4	種苗生産の低コスト化と効果を高める放流の技術開発	H27～31	県単・諸収入
5	【新】湖沼河川における水産資源の安定化と活用に関する研究	H31～35	県単
6	【新】ハタハタの資源変動と漁場形成に関する研究	H31～35	県単
(外部資金活用研究)			
7	我が国周辺水域資源調査	H22～31	受託
8	大型クラゲ出現調査及び情報提供	H18～31	受託
9	資源・漁獲情報ネットワーク構築事業	H30～31	受託
10	国際漁業資源評価調査・情報提供事業（サクラマス資源評価調査）	H30～32	受託

5 林業研究研修センター

課	題	研究期間	予算区分
(政策研究)			
1	【新】菌床シイタケのスマート栽培技術の開発	H31～35	県単・諸収入
2	スギ人工林における地位級区分の高精度化に関する研究	H27～31	県単・諸収入
3	海岸防災林の低コスト造成手法の開発	H28～32	県単
4	初期成長に優れたスギ次世代精英樹の開発	H28～32	県単
5	マツタケ等菌根性キノコの生産・増産技術の開発	H28～32	県単・諸収入
6	再造林における樹種選択と多機能型森林育成技術の開発	H29～33	県単
7	ニホンジカの個体数を制御するための生息環境の解明	H30～34	県単
(外部資金活用研究)			
8	山地災害リスクを低減する技術の開発	H28～32	受託
9	根系成長確保による高い津波耐性を特長とする盛土を伴う海岸林造成の技術的指針の策定	H29～31	受託
10	スギ雄花着花特性検査の高度化	H29～33	受託